

2005 年 8 月 23 日

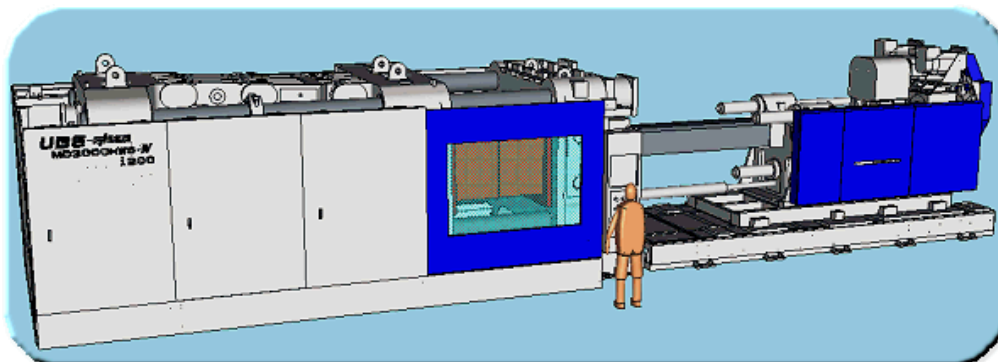
世界最大 型締力 3,000 トンの超大型全電動式射出成形機

「MD3000HW」の販売開始

宇部興産機械株式会社(社長:山本謙)と株式会社ニイガタマシンテクノ(社長:山口久一)は、自動車業界をはじめとする大型製品のハイサイクル、薄肉化などの高付加価値化のニーズに対応するため、型締力 29,400kN の超大型全電動式射出成形機「MD3000HW」を販売開始します。1号機は、2006 年 2 月に大手自動車会社へ納入予定です。弊社は、2003 年に販売開始した型締力 17,600kN の MD1800S-Ⅲに引き続き、今回の「MD3000HW」の販売を開始することで、弊社の全電動式射出成形機は、型締力 6,370kN～29,400kN まで、中型(MD650～1000)の9種類の型締ユニット、大型(MD1300～1800)の3種類の型締ユニット、そして超大型(MD3000)の型締ユニットを加え、全13種類のラインナップとなります。これにより弊社は多種多様な成形品に対応した全電動式射出成形機をグローバルに提供し続けてまいります。

1. 「MD3000HW」の特長

- ① フル電動のトグル機構を採用し、世界最大の型締力 29,400kN を実現。
- ② 大型金型に対応した型盤寸法(3,175 x 2,600 mm)とタイバー間隔(2,169 x 1,720 mm)
- ③ ハイサイクル成形を実現する直径 140mm スクリューによる高可塑化装置(可塑化能力 750kg/h)
- ④ 大型品、薄肉品の成形を可能にする高速大容量射出装置。(射出率 2,031cm³/sec)
- ⑤ フル電動駆動により、ハイブリットタイプを凌駕する大幅な消費電力削減。
- ⑥ 高速型開閉動作、高速射出動作、さらに同時動作実現により、バンパー等の大物製品のサイクル 30 秒以下を実現。
- ⑦ 弊社の高付加価値成形プロセスである、ダイプレスト(表皮一体貼り合わせ成形技術)やインプレスト(金型内塗装成形技術)も容易に搭載可能であり、マルチ成形機としてお客様の成形品差別化に寄与致します。



「MD3000HW」全電動式射出成形機 (完成予想図)

2. 「MD3000HW」の主な仕様

項目		MD3000HW	
型締機構		全電動トルグル機構	
型締力	kN	29,400	
タイバー間隔 (HxV)	mm	2,169 x 1,720	
型盤寸法 (HxV)	mm	3,175 x 2,600	
型厚寸法 (最小／最大)	mm	900～1,700	
型開閉ストローク	mm	1,800	
エジェクタ力	kN	392	
エジェクタストローク	mm	350	
射出能力		i200A	i200B
スクリー直径	mm	140	150
理論射出体積	cm ³	10,775	12,370
射出質量(PS 樹脂換算)	g	9,913	11,380
最大射出圧力	MPa	182	155
最大保圧力	MPa	175	150
射出率	cm ³ /sec	2,031	2,332
可塑化能力(PS 樹脂換算)	kg/h	750	730
ヒーター電力	KW	85	100
電気容量	KVA	308	
ノズル芯高さ	mm	2,100	
機械寸法 (L x W x H)	m	18.6 x 4.6 x 3.8	
機械質量	ton	250	

※上記数値は製品改良のため予告なく変更することがあります。